

ピンポン野球 ルール

2025年11月1日 ピンポン野球連盟©

1/2ページ

●イニング数は4回までとし、3回終了時に5点差があればコールドゲーム成立とする

●ルール

(1) 用語の定義

- ・打球＝投手が投げて打者のバットに接触した後、物体又は体に一度も接触していない球
- ・飛球＝打球のうち、床に一度も接触していないもの
- ・ゴロ＝打球のうち、1塁打線よりもホームベース側で初めて床に接触したもの

(2) ゾーンの区分

● フェアゾーン (ライン自体も含む)

両翼ラインの内側

● ファウルゾーン (ライン自体は含まない)

両翼ラインの外側

(3) 判定

● フェア

- ① 1塁打線を越えて、かつ両翼ラインの内側で飛球が床に直接着いた時
 - ② ゴロが両翼ラインの内側で静止又は守備者と接触した時
 - ③ ゴロが1塁打線と両翼ラインの交点より内側（交点を含む）を通過した時
- ※ ③のゴロがファウルゾーンに流れた場合も同様（ファウルゾーンのフェンスに触れれば2塁打）※図参照 "a"

● ファウル

- ① ファウルゾーンで打球（飛球及びゴロ）が床に直接着いた時
- ② 打者がバッターボックス内で打球を自身の体又はユニフォーム又はバットに故意によらず接触させた時（自打球）
- ③ 1塁打線の手前の両翼ラインの内側（ゴロゾーン）に直接着地した打球が、守備者に接触せずに両翼ラインの外側へ出て着地した時
- ④ ファウルゾーン内で捕球に失敗した時

● アウト

- ① 守備者が飛球を床に着く前に捕球した時
 - ② 守備者がゴロ（ただしフェア判定のもの）を2塁打線よりも打者側で捕球した時
- ※ 1人の守備者がゴロを体（ユニフォームも含む）に接触させた後に、1バウンド以内に同一守備者又は他の守備者が捕球した時
- ③ 打者が三振した時

● **失策(但し各塁打確定後は記録上失策としない/1ヒット・1エラーは存在しない)**

- ① 飛球がフェアゾーンで初めて守備者の体に触れ捕球されなかった後、
球が床やフェンス（ファウルゾーンのフェンスを含む）に初めて着いた時
- ② ゴロを前項アウト②のとおり捕球できなかった時

※ 失策の判定は別紙参照

● **1塁打**

- ① 飛球が1塁打ゾーンの床に直接着いた時（1塁打以上確定）
- ② ゴロが2塁打線を越した時（1塁打以上確定）

※ 上記①②の1塁打以上確定後に球がフェンスに着いた場合のみ2塁打とする

● **2塁打**

- ① 飛球が2塁打ゾーンの床やフェアゾーンのフェンスに直接着いた時（2塁打確定）
- ② ゴロがフェンスに着いた時（2塁打確定）
- ③ 2塁打線よりもホームベース側で初めて床に着いた打球がフェンスを越えた時
（エンタイトル2ベースヒット）

● **3塁打**

飛球が3塁打線を越えて床やフェンスに直接着いた時

● **本塁打**

飛球がフェアゾーンのフェンスを越えて床や壁に着いた時

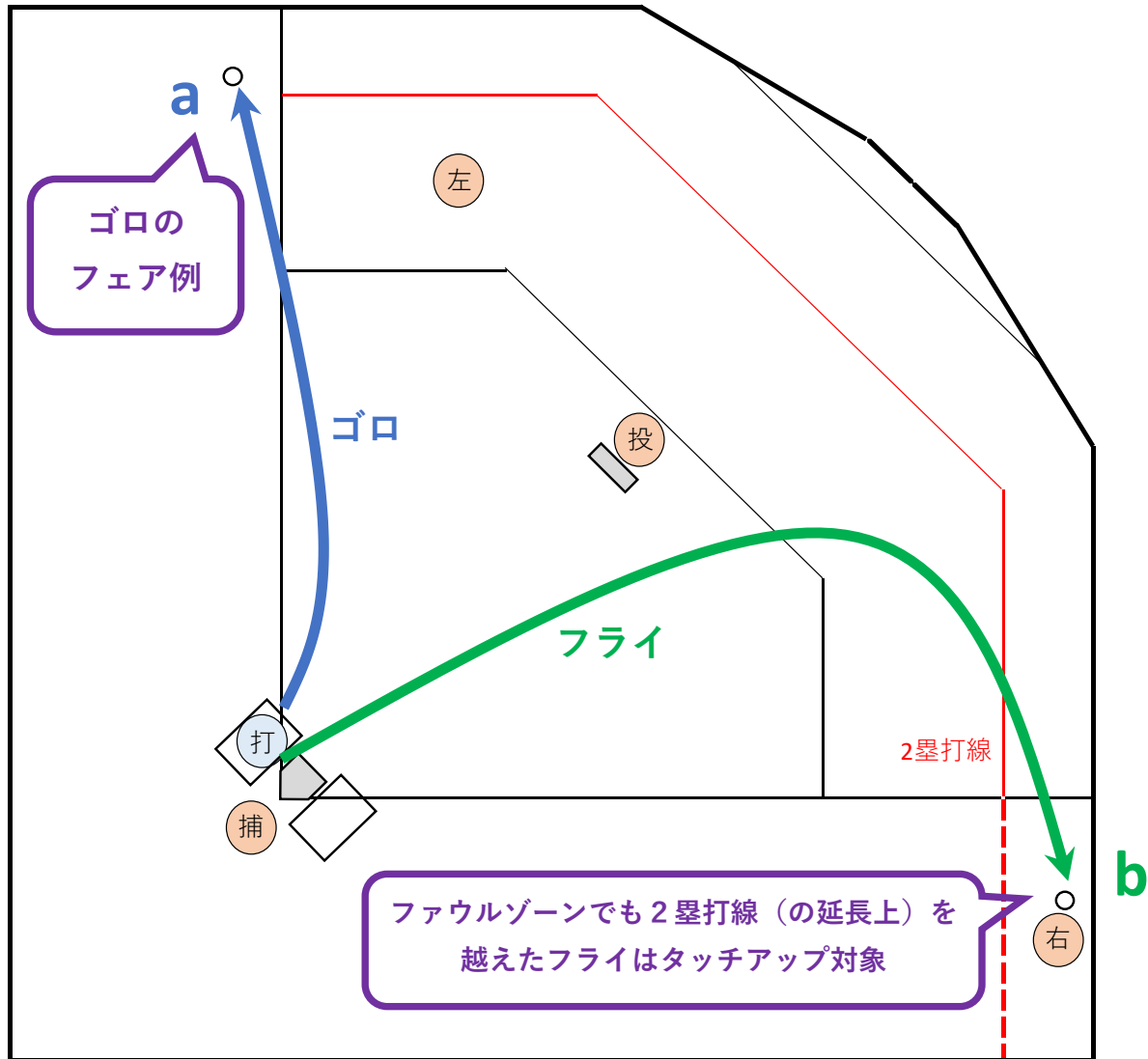
※本塁打時のみ1塁打線の外側に沿ってグラウンド1周ランニング又は歩行する

● **その他（進塁、タッチアップ、天井接触時等）**

- ① 各走者は打者がn塁打時はn塁分進塁
例：打者の2塁打時は走者も2塁分進塁
- ② 走者2塁又は3塁時に、2塁打線を越えた飛球を守備者が捕球した時はタッチアップ成立
なお、2塁打線は線上も含み、ファウルゾーンへも延長するとみなす
※2塁走者と3塁走者はそれぞれ1塁分進塁とする（走者が2塁のみ、3塁のみ、2塁と3塁でも同様）
※2塁打線を越えたゾーンで両翼線の外側のファウルゾーンでも同様 ※図参照 "b"
- ③ 打球が天井に接触した時はプレー続行を基本とする
※ 但し③の打球が明らかに本塁打と審判が判断した場合は主審の決定をもって本塁打とする
- ④ 補球成立の判定は、ボールの位置（空中を含む）で判断する
- ⑤ 各塁打ラインは、ライン上も当該ゾーンとする。

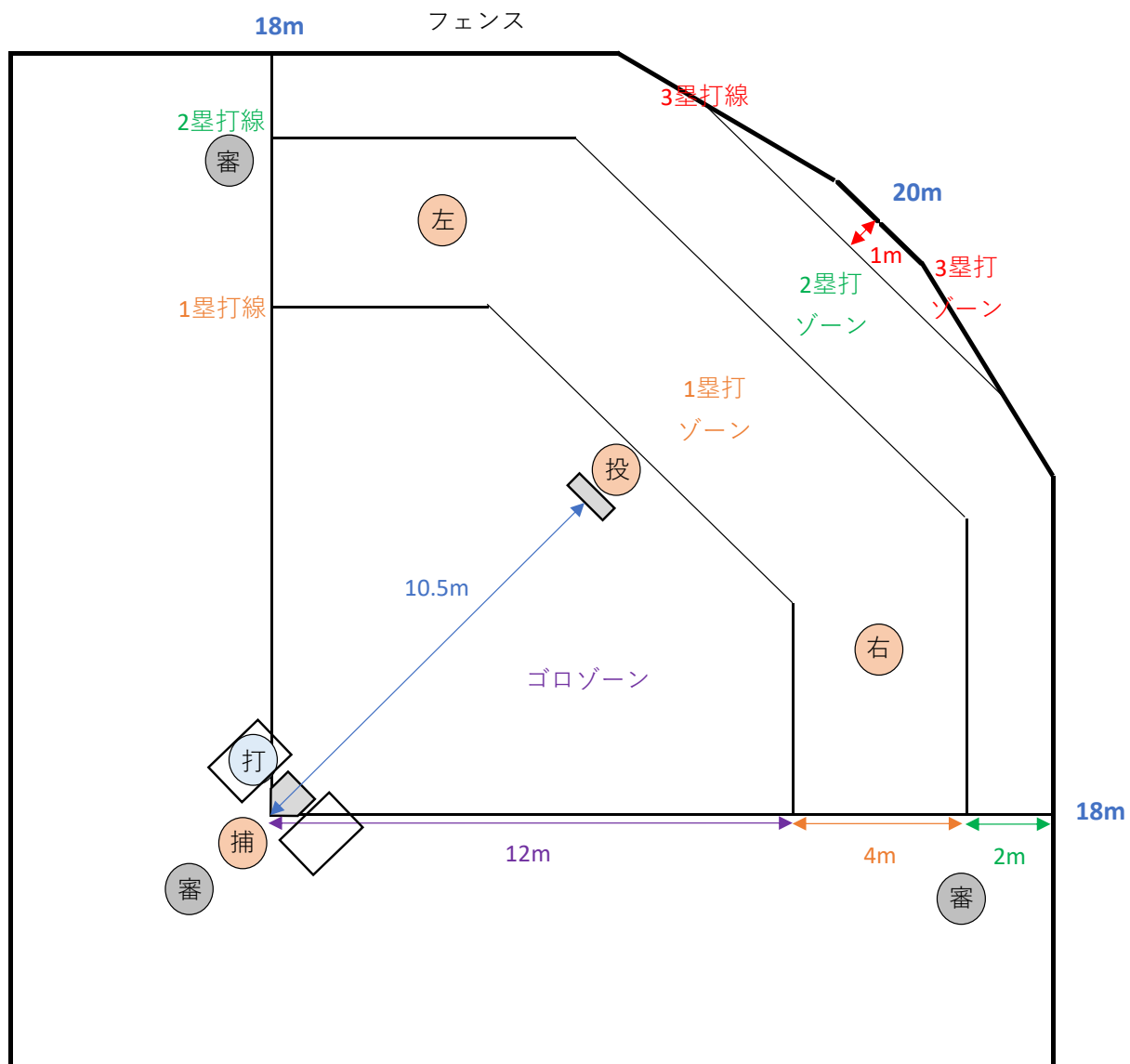


フェンス



球場図

2025年11月1日 ピンポン野球連盟©



判定参考表（ゴロ）

2025年11月1日 ピンポン野球連盟©

接触時の状況	捕球 ※1	判定場所	判定
フェア	成功	ゴロゾーン	アウト
		1塁打ゾーン	アウト
		2塁打ゾーン	1塁打
		3塁打ゾーン	1塁打
	失敗	ゴロゾーン または 1～3塁打ゾーン	失策1 ※2
		フェンス	失策2
ファウル	－	－	ファウル

※1 ゴロの捕球が「成功」となるのは次のいずれかの場合。また、「失敗」は「成功」以外の場合を指す。

- ①守備者がゴロを握った時（ゴロが一度以上体に触れた後に床に着いた場合は②）。
 - ②守備者がゴロに触れた後、1バウンド以内に握った時。
- なお、守備者の体に一旦触れた球を最終的に握るのが同一ポジションの選手でない場合も可。

※2 ただしその後、球がフェンスに着いた場合は失策2となる。

判定参考表（飛球）

2025年11月1日 ペンポン野球連盟©

飛球が守備者に初めて接触した場所 (床やフェンスには未着)	球が守備者接触後に初めて床やフェンスに 着いた場所	判 定
ゴロゾーン	ゴロゾーン	失策1 ※
	1塁打ゾーン	失策1 ※
	2塁打ゾーン	失策2
	3塁打ゾーン	失策3
	フェンス	失策2
	フェンス越え	失策4
	ファウルゾーン	失策1
1塁打ゾーン	ゴロゾーン	失策1 ※
	1塁打ゾーン	失策1 ※
	2塁打ゾーン	失策2
	3塁打ゾーン	失策3
	フェンス	失策2
	フェンス越え	失策4
	ファウルゾーン	失策1 ※
2塁打ゾーン	ゴロゾーン	失策2
	1塁打ゾーン	失策2
	2塁打ゾーン	失策2
	3塁打ゾーン	失策3
	フェンス	失策2
	フェンス越え	失策4
	ファウルゾーン	失策2
3塁打ゾーン	ゴロゾーン	失策3
	1塁打ゾーン	失策3
	2塁打ゾーン	失策3
	3塁打ゾーン	失策3
	フェンス	失策3
	フェンス越え	失策4
	ファウルゾーン	失策3
ファウルゾーン	全てのゾーン	ファウル

※ただしその後、球がフェンスに着いた場合は失策2となる。

【特記】

1. 審判が失策ではなくヒットと判定した場合は、表の「失策○」を「○塁打」として判定する。